



総合型地域スポーツクラブ 訪問日記【1月号】

クラブ名	平生ゆうゆうクラブ	訪問日	12月23日	訪問者	近藤 優子
訪問詳細	<p>平生ゆうゆうクラブでは、クラブ主催のイベントとしてドッチビー大会を毎年開催しています。今回は大会に向けたドッチビー教室を拝見させていただきました。</p> <p>ドッチビーとは、フライングディスクを使用したドッジボール形式のゲームのことです。このイベントでは田布施町在住でフライングディスクの全日本チャンピオンである大内勝利先生を講師にお迎えしてデモンストレーションと講習も同時開催されます。また、今年は新たな試みとして、近隣クラブであるKaminosekin Dreamsと共同で開催することになりました。今まで単独で活動してきたクラブがいろいろな形で連携することにより交流の輪が広がり、更なる活動の充実に繋がっていくことになると思います。大会は2月20日(土)に開催されます。笑顔あふれるイベントになることを期待しています。</p>				

クラブ名	長門スポーツクラブ	訪問日	1月5日	訪問者	岡村 睦美
訪問詳細	<p>元全日本代表選手の宝来麻紀子氏を講師として迎え、長門スポーツクラブ主催のバレーボール教室が開催されました。対象は小学生で、県内だけでなく、県外からも参加していました。会場は3会場にわかれて行われ、今回は6年生対象の教室にお邪魔させていただきました。バレーボールは、中学からルールにローテーションが加わります。そのためローテーションの勉強会として6年生対象に行われたようです。初めはなかなか理解できていない子どももいましたが、講師や監督の指導や子ども同士の教え合いを通して理解を深めていました。</p> <p>長門スポーツクラブは定期的な教室だけでなく、いろいろなイベントを開催しており、内容も工夫されています。設立1年目で元気のある長門スポーツクラブの活動にこれからも注目していきたいです。</p>				

☆レッツ！オリ・パラ☆



2020年
東京オリンピックまで

1640日

※平成28年1月27日現在

水球とは、7名で構成された2つのチームがプール内に作られたコート（男子は30m×20m、女子は25m×20mで水深はどちらも2m以上）の中で、ゴールにボールを入れあい、点数を競い合う競技です。試合時間は8分×4ピリオドで、キーパー以外は片手でプレイしなくてはなりません。また、ボールを持っている相手に対してはタックルすることができます。日本代表は、ギリシア神話に登場するポセイドンのように、力強く水の中でボールを支配してもらいたいという願いから「Poseidon Japan」と呼ばれています。昨年12月のリオオリンピックアジア大陸予選で、男子は見事中国を撃破し、リオオリンピック出場を決めました。女子は惜しくも中国に敗れ、出場権獲得はなりませんでしたが、3月開催の最終予選への派遣が決定しています。さて、今年はいよいよリオオリンピック（8月5日～8月21日）、パラリンピック（9月7日～18日）が開催されます。東京オリンピックに向けて、まずはリオオリンピックでの選手の活躍を期待したいです。